

阿 総 第 599 号

平成 28 年 7 月 1 日

阿賀野市議会議長 石 川 恒 夫 様

阿賀野市長 田 中 清 善

「第16回議会報告会」における市民からの要望等について（回答）

平成28年6月20日付け、阿議第48号で依頼のこのことについて、下記のとおり回答いたします。

記

件 名	① 道路側溝清掃事業に対する支援について	学校町・桜木町自治会
<p>自治会の側溝清掃につきましては、多くの自治会からご協力をいただいております。市では側溝の蓋上げ機具の貸し出しや、土砂運搬のダンプトラックを手配し、自治会の協働活動を支援して参りました。</p> <p>また、高齢化等により人員の確保が困難となり、業者委託を余儀なくされている自治会を支援するため、その経費の一部を補助する「道路側溝清掃補助金交付制度」を創設いたしました。</p> <p>自治会の側溝清掃は、協働活動による清掃を基本としていることから、補助金の交付額を上限3万円に抑えておりますが、今後につきましては自治会の皆様のお声をお聞きしながら、事業内容を検証して参りたいと考えております。</p>		
担当 産業建設部 建設課 維持緑地係 (内線2313)		

件名	② 人間ドックの割引対応について	小松自治会
<p>国民健康保険では、疾病を早期発見することで重症化を予防し、医療費の削減につなげることを目的に、35歳以上の被保険者の皆様へ人間ドックの助成（15,000円）を行っております。</p> <p>ご提案の件につきましては、今年4月より「あがのポイントカード（APOカード）事業」の中で、人間ドックにかかる事業として、あがの市民病院で人間ドックを受診された方に3,000ポイント、その他の検診機関は100ポイントが市役所でもらえる事業として開始いたしました。</p> <p>このポイントは、1あがのポイントを1円相当として、加盟店でお買い物にご利用できますので、あがの市民病院で人間ドックを受診される方のメリットとなるものと考えております。</p>		
担当 民生部 健康推進課 国保年金係 （内線2183）		
件名	③ 人間ドックにおける脳検査の実施について	小松自治会
<p>脳ドックにつきましては、希望者がいなくなり、平成20年度末で事業を廃止した経緯があります。</p> <p>国保財政は非常に厳しい状況ですが、国保医療費で高い割合を示している疾病の高血圧や糖尿病などの生活習慣病の早期発見や重症化予防のために、平成20年度から助成額を引き下げることなく、人間ドック助成事業を実施しております。</p> <p>このようなことから、脳ドックの助成につきましては、現段階では難しいものと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>		
担当 民生部 健康推進課 国保年金係 （内線2183）		

件名	④ 特徴ある「あがの市民病院」について	小松自治会
<p>昨年10月に開院した「あがの市民病院」では、今後、目指すべき新病院の役割として、次の3つの病院像を新病院の役割に据え、その実現に向けて進めて参りました。</p> <p>① 地域に開かれた病院としての役割（救急患者の受入等）  ② 地域医療と医療連携を強化した病院  ③ 健全で安定した経営のできる病院</p> <p>しかしながら、市民から求められる医療に対し、提供できる医療・提供すべき医療はまだ不十分な状況です。</p> <p>現在、今の医療提供体制と役割を再度把握・分析し、今年度末までに「あがの市民病院の病院改革プラン」を策定することとしておりますので、市民の皆様からのご意見を反映して参りたいと考えております。</p>		
担当 民生部 地域医療推進課 (内線2263)		
件名	⑤ 熊出没に伴う防災無線の活用について	小松自治会
<p>5月22日の熊出没に伴う防災行政無線の件につきましては、当日午前7時23分と同時40分の2回、六野瀬地区を中心に4か所の屋外子局で注意喚起の無線放送を行っております。</p> <p>熊出没に関する防災行政無線の放送に関しましては、「阿賀野市防災行政無線局放送要領」において、「人身被害が想定される有害鳥獣情報については無線を使用する」となっており、実際には危険が想定される地域に限って放送を行っております。</p> <p>なお、運用方法につきましては市民の皆様のご意見を参考とさせていただき、よりよい防災行政無線の運営につなげて参りたいと考えております。</p> <p>(参考：熊出没情報での防災行政無線放送事例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月11日の金屋地区での熊出没情報… 金屋地区近辺の3か所の屋外子局で無線放送を実施済み。</li> <li>・6月18日の沢口地区での熊出没情報… 沢口地区近辺の2か所の屋外子局で無線放送を実施済み。</li> </ul>		
担当 総務部 総務課 地域安全係 (内線2233)		

平成 28 年 6 月 27 日

阿賀野市議会議長 石川恒夫様

阿賀野市教育委員会

教育長 岩村弘一

## 「第16回議会報告会」における市民からの要望等について（回答）

平成28年6月20日付け、阿議第49号で依頼のこのことについて、下記のとおり回答いたします。

## 記

件名	① 水原中学校グラウンドの砂塵対策及び夜間使用について	学校町自治会 桜木町自治会
<p>1 グラウンド砂塵の飛散防止対策について ご要望をいただきました、安田中学校グラウンド同様のスプリンクラー設置又は芝生化は、経費や維持管理面で事業化は難しいことから、砂塵発生時にはグラウンド内の散水栓を使用し、可動式スプリンクラーと散水ホースを併用して散水を行い、飛散防止に努めたいと考えております。 なお、水原中学校の防砂ネットは、水原小学校グラウンドと同様に網目約1.1mmのネットを採用しています。</p> <p>2 グラウンドの夜間使用について グラウンドの夜間使用につきましては、皆様への説明の際に不手際がありお詫びいたします。 現在、夜間使用している新潟トレジャーFCは、グラウンド改修以前から使用していた団体でございます。改修後に改めて使用申請があったことから、児童・生徒の健全育成と市民のスポーツ振興の両面から許可を行ったものでありますので、ご理解くださるようお願いいたします。 なお、野球とテニスについては、水原中学校グラウンドにおける一般開放は考えておらず、市の他施設を使用していただくこととしています。</p>		
件名	② 京ヶ瀬小学校グラウンドの開放について	金淵自治会
<p>京ヶ瀬小学校グラウンド周囲のフェンスは、屋内体育館建設時に、道路及び民地との境界の明確化とグラウンドへの車両進入防止のために設置したものです。 現在、フェンスに3か所施錠しておりますが、今後、屋内体育館側の施錠を開放することといたします。</p>		
担当 教育委員会 学校教育課		TEL : 62-2790